

令和 4 年度「学校評価集計結果（教職員）」分析とまとめ

1 教育計画（分析・まとめ）

■ 教育計画（分析・まとめ）：教育計画関係の 20 項目（1 番～20 番）に関して

学校教育目標や学校経営方針等については、概ね昨年度より高い評価となっている。新学習指導要領の活用に伴い、教育課程の取組や日常における授業の改善や工夫も進めることができた。特に ICT 機器の活用については、大きな伸びが見られたと考える。その反面、分掌や学科、学年における組織的な運営については、昨年度に比べ、低下傾向が見られる。10 年目を迎える本校として、それぞれの課題を明確にして整理する必要がある。また、生徒指導における対応が多く見られたため、教員間の連携や学校としての組織的な対応についても考える必要がある。

教育計画では、特に生徒指導に関して在籍する生徒の実態に応じ、柔軟な対応が求められることが多くなっているため、教師間の連携はもちろん、地域の関係機関とも連携をしながら、迅速に対応することが求められている。今後もいろいろな状況を想定しながら、学校の組織として取り組めるように体制を整える必要がある。

2 教育環境（分析・まとめ）

■ 教育環境（分析・まとめ）：教育環境関係の 8 項目（22～29 番）に関して

本校は今年で 10 年目を迎え、校舎の修繕など計画的に進める必要がある。また、コロナ予算などで学習環境の整備を進めてきたが、今後も継続して ICT 機器の整備や学習環境を整える必要がある。

生徒と同様に教員への ipad 購入も進み、日常的に活用できる環境が整ってきたため、今後は、教員がいろいろな面での活用を積極的に行う必要がある。学習面での活用はもちろんだが、学校運営上においても、会議や打合せに活用することも教務などと連携して取り組んでいきたい。

3 教職員（分析・まとめ）

■ 教職員（分析・まとめ）：教職員関係の 7 項目（30～36 番）に関して

33～34 の項目で昨年度に比べて低い数値となった。生徒のお手本となる教員が日常の態度や行動で課題と感じる先生が多くいた結果と考える。本校は、日頃から卒業後の進路を見据えた指導を行う上で、教員一人一人が意識して指導にあたってほしい。

校内研究や研修については、あまり高い評価ではないが、徐々に上がってきている。コロナ禍の状況から改善が図られ、校内においても計画的に進めてほしい。研修する機会が少しずつ増え、先生方の専門性を高めていける機会も増えているため、先生方への積極的な参加や参加できる校内体制を整える必要がある。

指導体制や会議・業務の効率化についても課題と感じている教員が多くいた。働き方改革が進み、時間の制限がある中で、どうやって先生方同士の連携を取ることが有効的なのか考える必要がある。次年度からは、教育課程を含め、効率的な学校運営を行えるように教育課程検討委員会等で検討を行っていきたいと考える。

4 情報、家庭、地域との連携（分析・まとめ）

■ 情報、家庭、地域との連携（分析・まとめ）：教職員関係の 6 項目（37～42 番）に関して

卒業後の進路や教育相談に関しての評価が多少、昨年度に比べて低く出たが、特に大きな課題とは感じられない。しかし、今年度は、二人の退学者と編入者が出ており、中学校段階での進路指導や教育相談時での確認など担当する教員をはじめ、学校や関係機関との連携を深める必要がある。

進路指導に関しては、進路担当を中心に生徒・保護者・関係機関が連携して迅速に対応することができている。コロナ禍でいろいろな状況を想定しながら対応することが多かったが、それぞれの学年や個々の状況に合わせながら今後も進める必要がある。

コロナ禍で積極的に進められなかった外部との関わりについても、状況を見ながら広げ、学校運営協議会などと連携して地域における役割を果たしていきたい。

令和 4 年度「学校生活アンケート結果（生徒）」分析とまとめ

学校生活アンケート（生徒） 分析・まとめ

学校に対して

学校を「楽しい」と回答した生徒が 76.7%で高い評価だったが、残りの生徒が「どちらとも言えない・あまり楽しくない」と回答しており、本校の課題として受け止める必要がある。今年は、退学する生徒や進路変更する生徒など、本校の教育活動に対して対応できない生徒がいたことも事実である。また、登校を渋る生徒や登校しても授業に参加できない生徒もいた。先生方は、そんな生徒一人一人に丁寧の実態に応じた関わりを根気強く行うことで教育活動を進めることができたと感じる。個別の成果や課題については、88.3%が「分かった」と回答しており、教職員が一人一人丁寧に关わることで、自分の課題を明確にし、日々の学習に活かす取組ができたのだと考える。

教職員に対して

4～6 の項目では、教員の接し方や態度について肯定的に捉えている生徒が 93%を超えた高い評価でしたが、「自分のことを分かってくれた先生はいますか」については 86.7%と高い評価ではあるが、そう思っていない生徒が数名いるため、今後も生徒に信頼される存在となるよう全教員で目指していきたい。生徒への対応についても、全職員で情報を共有し、統一した関わりを行うなど安心できる学習環境を整える必要がある。

マナーやルールに対して

マナーやルールに対して 90%の生徒は困ったことはないと回答していました。残りの 10%の数名は課題があると感じており、生徒同士の距離感や突然不機嫌になるなど生徒が抱える課題や実態があるため、引き続き教育活動全体の中で指導を行う必要がある。

生徒にとって大切な授業は

生徒にとって「大切である」と感じている授業や活動は、上位から「作業学習」「体力づくり」「国語」「数学」「職業」となりました。卒業後に必要となる知識や技能を身に付けられることが生徒の中にも意識付けされているのだと考える。どの授業においても、社会に出るときに必要な内容と関連させながら取り組む必要がある。

また、一人一台端末の活用として、ipad を授業でも活用する機会が増え、どの学年でも使用の定着が図られてきているため、継続した取組を進める必要がある。

進路指導について

生徒の進路に関する情報は、各学年で行う進路指導や担任との面談が多く、次に親との話し合いとなっていた。6 割以上の生徒が親と進路について話し合いをしているが、この割合を上げる働き掛けを行う必要がある。今後も引き続き担任を中心とした進路指導を計画的に行い、卒業後の進路へつなげていきたい。

その他生徒の自由記述について

- ・家から雑誌や好きな本を持ってきたい。
- ・2 年生の教室に行ってみたい。
- ・エアロビではない、普通のダンスを保健体育の授業でやりたい。
- ・トイレの洗面台の蛇口を伸ばしてほしい。
- ・友達との関わり方について相談したい。
- ・好きな人を作る方法を教えてほしい。
- ・学校を休んだ時にリモートで授業に参加することができるのか知りたい。

以上が生徒からもらった自由記述です。生徒からの意見に回答できることは、具体的に伝えてあげる必要がある。

令和 4 年度「学校運営についての保護者アンケート結果」分析とまとめ

1 教育計画（分析・まとめ）**■ 教育計画（分析・まとめ）：教育計画関係の 8 項目（1 番～8 番）に関して、概ね肯定的な評価を受けております。**

特に「個別の指導計画は生徒の成長や課題を分かりやすく説明されていますか。」の回答に 88%の保護者が「説明されている」と回答していました。担任をはじめ、教員一人一人が生徒や保護者に対して丁寧に対応を行ってきた成果だと感じています。

コロナ禍での学習も今年度は、少しずつ改善され、保護者の方にも行事への参加をしていただく機会が増えたと思います。これからも、いろいろな状況を見ながら、生徒の活動する場を広げ、卒業後の社会生活につながる知識や技能が身に付けられるよう、日々の教育活動で取り組んでいきたいと考えます。

2 教育環境（分析・まとめ）**■ 教育環境（分析・まとめ）：教育環境関係の 5 項目（9～12 番）に関して、概ね肯定的な評価を受けております。**

特に評価の高かった項目は「緊急時の一斉メールは有効ですか（89.7%）」「生徒の健康や安全面を考えた環境になっていますか（77.6%）」となっています。

一斉メールについては、保護者の方にも定着してきた結果だと思います。今後も緊急時の対応やいろいろな場面での情報共有を含め、迅速に対応し、保護者と連携した学校運営に努めてまいります。

生徒の健康や安全についても、担任を中心に学校と家庭で連携して進めてまいります。コロナへの対応についても保護者の皆さんの御協力と御対応のおかげで、学校運営においての影響はなかったと思います。コロナウイルス感染症等への対策については引き続き皆様の御協力をいただきながら、学校運営を進めてまいります。

3 教職員（分析・まとめ）**■ 教職員（分析・まとめ）：教職員関係の 3 項目（13～15 番）に関して、概ね肯定的な評価を受けております。**

他の項目に比べて「教職員間の連携」については、「58.6%」にとどまっており、教職員間での連携については重要な課題として受け止める必要があります。学年・学科など教職員間での情報共有を深め、生徒理解や保護者との連携につなげていけるように学校運営を進めてまいります。

また、学校へ来る機会も増えて、学校の様子や先生方との懇談の回数も増えたと思います。以前と同じようになるにはまだかかるとは思いますが、保護者の方に学校へ来ていただく機会を増やし、今まで以上に連携を取りながら、生徒一人一人の目標や課題に向けた取組が行えるよう教職員間で指導に努めたいと考えます。

4 情報、家庭、地域との連携（分析・まとめ）**■ 情報、家庭、地域との連携（分析・まとめ）：情報・家庭・地域との連携関係の 4 項目（16～19 番）に関して**

概ねどの項目でも肯定的な評価を受けていますが、「PTA 活動」においては、コロナ感染症の影響で参加ができない方や仕事で難しい方など充実した PTA 活動にはなりませんでしたが、徐々にではありますが、マラソン大会・学校祭・施設見学等の PTA 活動を行うなど保護者の協力を得ながら取組を行うことができました。今後も状況を見ながら、工夫して取組を行っていききたいと考えます。

また、今年度から始まった「学校運営協議会」とも連携し、地域における千歳高等支援学校としての役割を示しながら、学校の情報発信や地域への社会貢献など生徒との教育活動と結び付けていきます。進路指導に関しても、進路担当者の進路開拓をはじめ、地域と連携した取組を積極的に行うように学校全体で取り組んでいきたい。

令和 4 年度「学校運営協議会委員の学校評価」分析とまとめ

学校運営協議会委員アンケート分析・まとめ

(1) 千歳高等支援学校の教育活動について理解できている。＜A3 B1 C0 D0＞

本校の教育活動については理解をいただいている結果となった。今年度は 10 周年を迎え、無事に記念式典も開催することができ、学校運営協議会委員の皆様にも参加していただき、温かいお言葉をいただき、これからもともに地域の中で役割を果たしていきたいと考える。

(2) 地域と連携した教育活動を行うことができている。＜A2 B2 C0 D0＞

- ・地域事業への参加提案を考えている。
- ・コロナ禍にあり、地域との連携を図ることが難しくなっている状況ですが、生徒の大切な 3 年間というものは変わらないので、地域との連携においても積極的な活動をより多く取り入れていただけるよう期待しています。

地域との連携がここ 3 年間ほど進まなかったが、10 年を迎え新たな取り組みを行う必要がある。学校運営協議会とも連携し、地域の方との関わりを深めていきたいと考える。

(3) 千歳高等支援学校の情報発信は十分行えている。＜A1 B2 C1 D0＞

- ・ホームページの更新も頻繁に行われていますので、情報発信はされている方だと思います。多岐にわたる情報発信を行っていただき、保護者はもちろん地域の方々がより関心をもっていただけるような取組ができればと思います。
- ・SNS 等を活用した発信をお願いします。

本校は、ホームページを活用して毎日発信をしているが、それだけではなくいろいろな方法を模索して情報発信をしていきたいと考える。また、地域への関わりや職場開拓なども積極的に行って行けるように皆さんの協力をもらいながら取り組んでいきたい。

(4) 10 年を迎えて、地域に根ざした学校となっている。＜A3 B1 C0 D0＞

学校運営協議会委員の皆様からは、この 10 年間で地域に根ざした特別支援学校として評価をいただきました。ここ 3 年間は、地域の方を巻き込んだ取組ができませんでしたが、徐々に教育活動も広げ、地域の学校や関係機関、地域の皆さんに頼られる存在として学校運営を目指していきたい。そのために、学校運営協議会の皆さんから御意見や御指導をいただきながら取組を行っていきたい。

(5) 地域におけるセンター的な機能を発揮できている。＜A3 B0 C0 D0 無回答 1＞

(6) 今後、学校運営協議会の活動として取り組めることは。

- ・生徒会など直接生徒の皆さんと意見交換ができる場を設けることで、より効果的な協議会の取組ができるのではないかと思います。
- ・協力企業への視察

(7) 学校への要望や意見

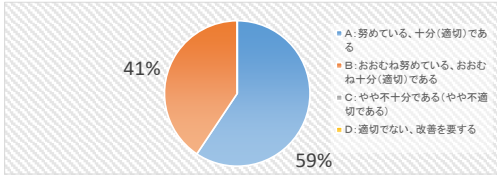
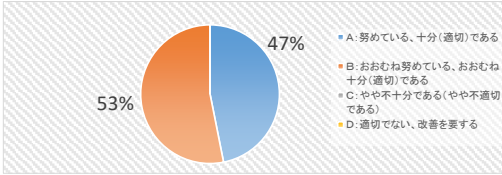
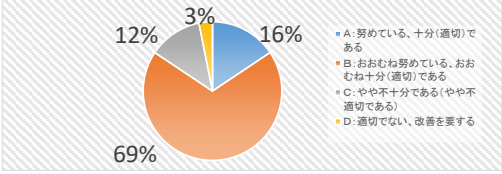
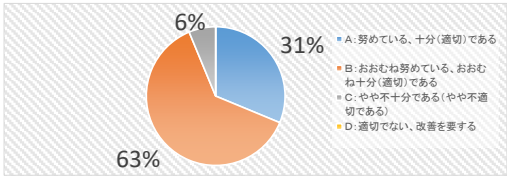
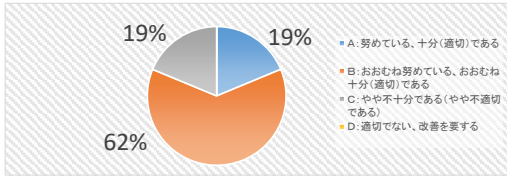
- ・これからも生徒の皆さんの将来に向けた教育活動を
- ・コロナ禍で地域と接する機会が持てない状況ですが、今後地域事業等に参加の機会を。

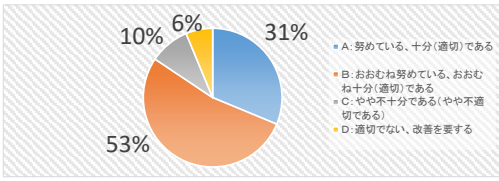
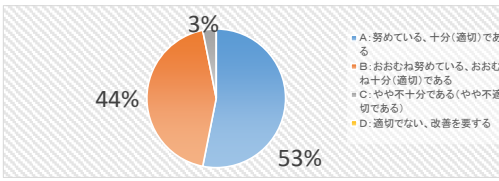
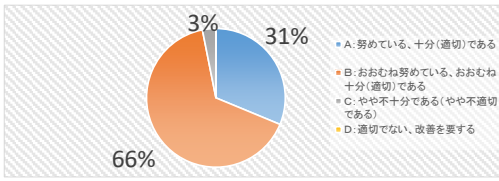
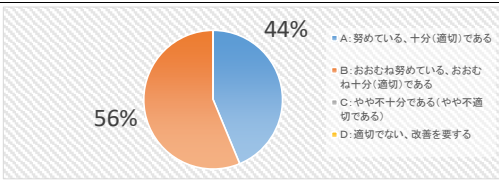
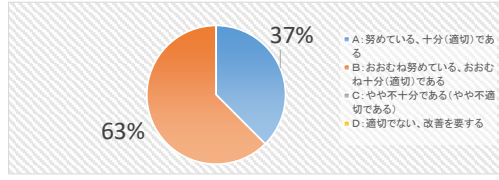
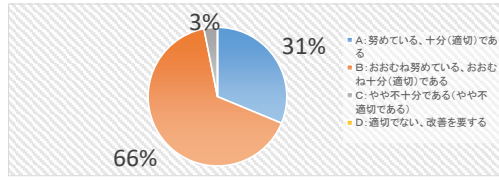
令和4年度学校評価集計結果（教職員）

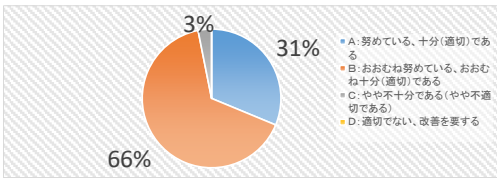
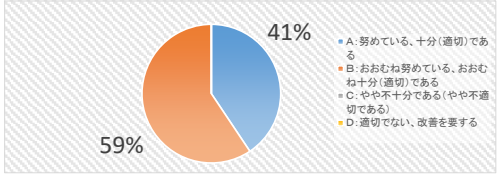
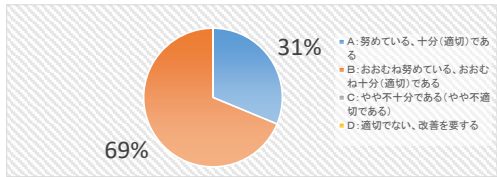
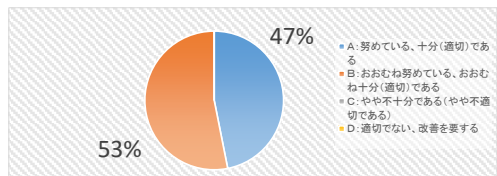
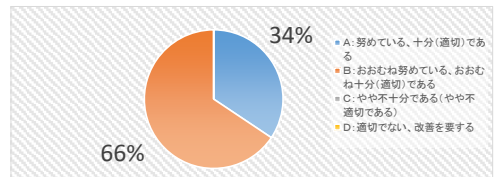
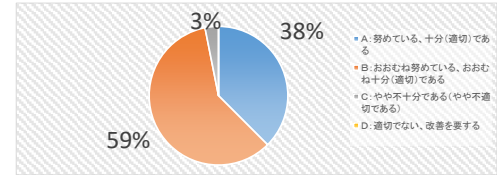
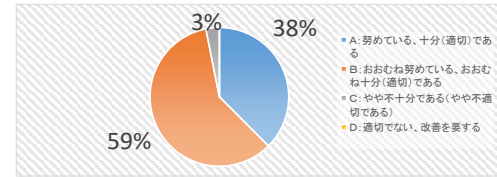
/32

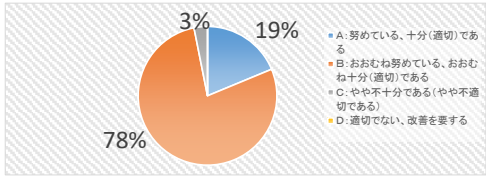
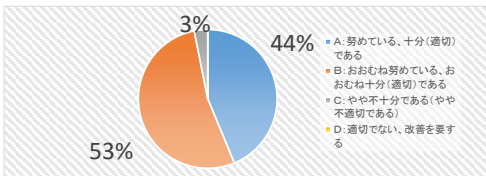
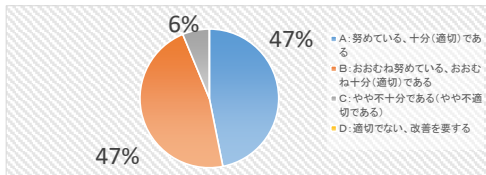
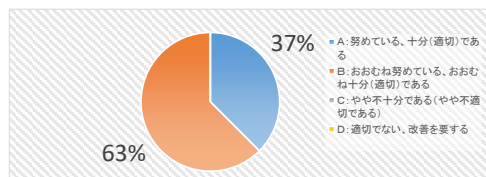
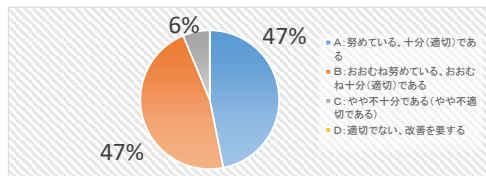
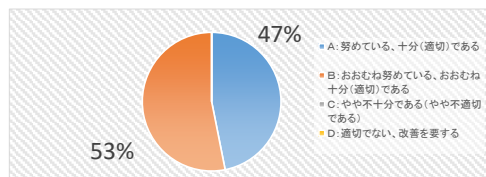
「A：努めている、十分（適切）である」「B：おおむね努めている、おおむね十分（適切）である」「C：やや不十分である（やや不適切である）」
「D：適切でない、改善を要する」

※A：4点 B：3点 C：2点 D：1点 で平均点を計算

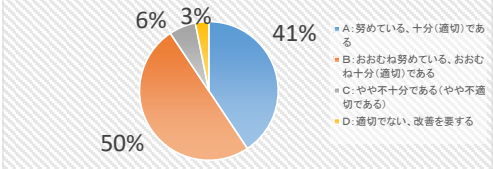
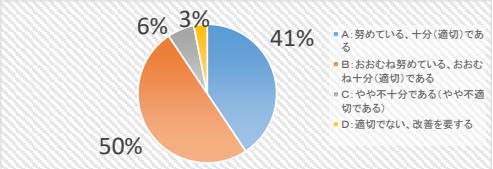
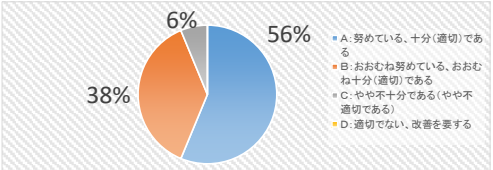
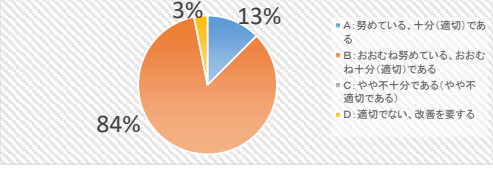
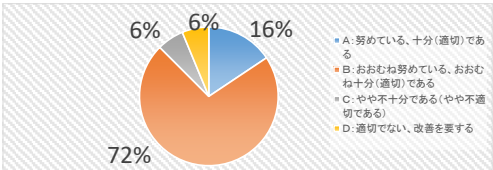
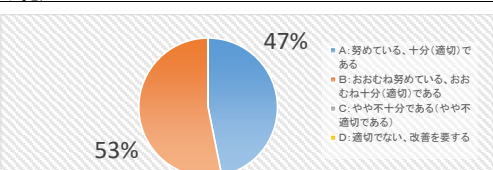
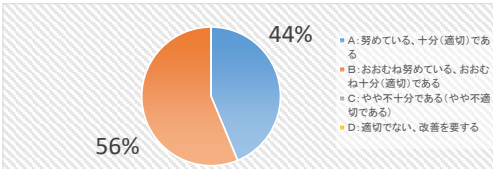
評価項目		平均点（昨年）
区分	教育計画	
NO.1	本校の教育目標は、生徒の実態や家庭、地域の願いを踏まえて設定されている。 	3.59 (3.34)
NO.2	学校グランドデザイン、学校教育目標や学校経営方針を踏まえ、具現化するという意識を持って日常の教育活動を行っている。 	3.47 (3.17)
NO.3	分掌及び事務、学科、学年の運営は、報告、連絡、相談、調整が適切に行われ、かつ組織的に行われている。  ・学年での情報共有が月曜日と学年部会のため、リアルタイムではない。また、全学年で全体周知を『重大なこと』と捉え過ぎており、些細なことでも情報共有していくことで、この学校がもつ「ひそひそ感」の解消につながるのではないかとと思う。 ・学年間で共有されていることが他学年や職員全体に周知されていないことがある。また、事後報告等が多く、職員全体が知らないまま物事が進んでいることも多い。職員全体で組織的な運営というよりは一部の職員での決定事項も多いような気がする。 ・報告、連絡、相談ができていない場面があった。 ・ほぼ適切だが、一部調整不十分であったり、共通認識されていないことがあったため。 ・組織的という点においては不十分ことが多い。	2.97 (3.09)
NO.4	分掌及び事務、学科、学年、各種委員会の業務について反省や評価を計画的に行い、改善充実を図っている。  ・改善に向けた取り組みはされているのでしょうか。反省が生かされていない場面が気になることが多い。 ・校内全体で確認されている教育活動に対して、今までの成果や検証結果を確認しないまま、各部署での意見ではない個人意見が、会議に上げられることがある。	3.25 (3.06)
NO.5	協同的で機能的な組織編成であるとともに、適切に業務分担や連携が効率的に行われている。  ・一部、業務分担などの偏りがうかがえる。 ・業務分担に偏りが見られることがある。行事等に組織として動く体制づくりが必要と感じる。 ・本校は小規模校で教職員の定数もあるため、大規模校と同様の業務をこなすのは難しい。時期や年度にもよるが業務の偏りや分量が多く感じるときもある。業務の精選は必要と思われる。 ・全体的には適正に行われているが、昨年度あたりから分掌学年の連携がうまく取れなく業務が進んだり、検討の余地なく決定事項のみが、全体に周知されることが散見される ・一部への偏りが大きい様子が伺える。 ・いろいろな考え方はあると思うが、業務の偏りがあるように思える。	3.00 (3.00)

NO. 6	学科、学年で生徒情報を共有し、計画的、組織的な生徒指導や学習指導を進めている。	 ・ 学年での情報共有が月曜日のと学年部会のため、リアルタイムではない。また、全学年で全体周知を『重大なこと』と捉え過ぎており、些細なことでも情報共有していくことで、この学校がもつ「ひそひそ感」の解消につながるのではないかとと思う。 ・ 他学年の生徒情報が自分から確認したときしわからない。特に、特殊事情があったとしても職員全体には周知した方がよいと思いました。(コロナ感染状況も含めて)。掲示板か、共有データとして、お知らせ的にあった方がよいと思いました。 ・ 情報の共有を図っているが、その情報をどのように生徒指導や学習活動に生かしていくか理解されていないことがある。また、生徒情報等について守秘義務が守られていないことがあり、1つ1つ確認を行わなければならないことがある。 ・ 情報共有の場があり、共有されているが、学習計画が学年主導なのか学科主導なのかあいまいで計画的な指導が難しかったため。 ・ 学年を超えた生徒情報の共有がもう少しあってもよいと思う。他学年の生徒へのアプローチの仕方に迷う場面がある。	3. 00 (3. 31)
NO. 7	学校教育目標や教育方針、指導の重点に基づいた教育課程の編成及び実践に努めている。 (生徒の障がいや特性や青年期の特性を踏まえ、卒業後の生活(働く生活、地域生活)を見据えた教育課程が編成、実施がされている。)	 ・ 生徒の実態差が大きくなってきて、生徒によっては現教育課程が合わないと感じることがある。今後も、そのような生徒が増える傾向があるのであれば、教育課程を見直すことを考えてもよいと思う。	3. 50 (3. 31)
NO. 8	新学習指導要領についての研修を深め、新しい教育課程の実現に向けて積極的に取り組んでいる。	 ・ 新学習指導要領の研修は、校内であったのかかわからないが、教育課程の実現に向けて毎年、各教科で打ち合わせをして取り組んでいる。 ・ 7番と関連付けて、少しずつでも見直していけると良い。	3. 28 (3. 06)
NO. 9	基礎的な力や将来の生活で活用できる力を育む学習等、学習内容の定着や学力の向上に努めている。	 ・ 家庭にいて、コロナウイルスの影響もあるためか、縫物に関する学習が多い。将来の生活に必要な内容が家庭には多くあるので、様々な題材を通して学びを深めてほしい。	3. 44 (3. 31)
NO. 10	個別的教育支援計画及び個別の指導計画は、的確に目標が設定され、活用及び評価されている。		3. 38 (3. 31)
NO. 11	主体的・対話的な深い学びを目指した質の高い授業づくりを行い、授業改善に努めている。	 ・ 対話的という点では内容によっては、対話的にならない。	3. 28 (3. 11)

NO. 12	GIGAスクール構想に基づき、ICT機器の活用に努めている。	 ・積極的に取り組み始めている教員もいるが、学校全体としては、浸透していない。教師、生徒、家庭でも扱いに慣れるまで時間が掛かると感じる。 ・研修が分かりやすくてとても良かったが、実践にまでは至っていないため	3. 28 (3. 06)
NO. 13	生活安全や衛生指導など、健康・安全教育と事故防止に努めている。		3. 41 (3. 40)
NO. 14	他者への思いやりや命の尊厳など、心を育む教育(道徳教育)を適切に実施している。		3. 31 (3. 29)
NO. 15	生徒の実態やニーズに応じて、きめ細かく適正な進路指導に努めている。	 ・生徒や保護者と面談や懇談を通して、横断的に進路指導に努めている。また、進路担当の先生には、生徒の希望する進路について開拓を行っていただけて感謝しかない。	3. 47 (3. 37)
NO. 16	問題行動や思春期(男女交際や性指導など)に対して、共通理解を図りながら生徒指導にあたっている。	 ・まずは学年間に対応をしている。しかし、問題が起ってから学部へ周知されるまで時間が掛かることがある為、何度が生徒対応に困ることがあった。	3. 34 (3. 34)
NO. 17	生徒理解と信頼関係の構築に努め、一人一人の良さを生かした指導の工夫を図り、生徒が主体的に判断し、共感的に理解し合う指導に努めている。	 ・作業等の指導技術の向上が必要であると感じた。	3. 34 (3. 43)
NO. 18	学校、家庭間で生徒の問題行動等の状況を共有し、適切に対処するための組織的な体制が整備され、機能している。	 ・一部の職員の負担が大きくなりように、もう少し組織的な対応が必要と考える。また、学年をまたいだの情報共有の不足している面も見られる	3. 34 (3. 34)

NO. 19	生徒の生活経験を広げるため、近隣の児童生徒及び地域の人々と交流をする機会を設けている。  ・即売会や幼稚園への清掃活動、コロナ過で中止になっていたが交流学習も今年度は行うことができ、多くの機会を設けることができたのではないかと。 ・コロナの影響もあり、地域との交流の機会が減っている。 ・現状できる範囲で行えていると思う。	3. 16 (2. 94)
NO. 20	同好会活動で余暇の充実を目指し、生徒の興味関心や個性を生かした活動を行っている。  ・同好会ではなく、部活動としての形を望んでいる生徒も複数いる。同好会の形を続けるとしても、校外活動としてスポーツ大会への参加をサッカー同好会以外で取り組んでもいいのではないかと。もし、制限がないのであれば大会に向けて、練習日を設けるなどして進めていきたい。	3. 41 (3. 17)
NO. 21	予算の編成や執行は教育計画に基づいて適切に管理・執行が行われている。  ・執行については、一部、組織的、計画的という点において不十分ところがあると思う。 ・予算の編成や執行について、動きが見えないことがある。(コロナに関する予算を含む)	3. 41 (3. 34)
NO. 22	情報モラルを厳守した教育及び学習環境の整備、情報機器の活用にも努めている。 	3. 38 (3. 34)
NO. 23	校舎内外の安全な環境整備に努めている。  ・校舎の壁が崩れかけている場所もあり、修理の予算請求等を行いながら必要ではないかと。 ・玄関の位置もあって、学校祭などの行事等、把握できないままに出入りできる状況にあると思われる。懇談時など、保護者も、いつの間にか控室で待っていることがあるなど確認が必要である。	3. 41 (3. 37)
NO. 24	危機管理意識を持って事故防止や事故発生時に適切な対応ができるように努めている。 	3. 47 (3. 23)

NO. 25	いじめのない教育環境を整え、トラブルがあったときは適切な対応をしている。		3. 53 (3. 43)
NO. 26	生徒の健康を日常的に把握し、心身の病気の予防や早期発見に努め、生徒のストレス対応能力や健康管理能力の向上のための指導が適切に行われている。		3. 41 (3. 31)
NO. 27	新型コロナウイルス感染症等の感染症予防に対して適切に対応している。(手洗い、消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンス、飛沫防止など)		3. 47 (3. 46)
NO. 28	事故、事件、、災害などに適切に対処できるように、必要な実践的な訓練や組織的な対応方法(マニュアル)が整備されているか。		3. 34 (3. 17)
NO. 29	廊下や教室など、掲示物を含め整理・整頓がされているか。		3. 34 (3. 34)
NO. 30	教職員は、校内研究について共通理解のもと、計画的に進めている。		3. 22 (3. 14)
NO. 31	教職員は、校内研究や研修会に積極的に参加し、専門性の向上に努めている。		3. 06 (2. 94)

NO. 32	教職員は、生徒の人格を尊重する(生徒に対する言葉遣いや態度など)立場で接している。また、不安や悩みを受け止め、心理状況を把握し適切な相談に努めている。	3. 28 (3. 17)
	 ・生徒との会話一つでも、ねらいをもったものでなければ、事故があった際に説明することができない。 ・意図を明確にしたやり取りを意識してほしい。 ・生徒に対してというよりは、職員室で言葉遣いや態度が気になるときにたまに見られる ・生徒との関係性が取れていない場面を見かける。 ・一部、気になるかわりを目にすることはあるが、おおむね良い。	
NO. 33	教職員自ら、挨拶、マナー、身だしなみ、時間などに気を付け、節度ある態度や行動に努めている。	3. 28 (3. 37)
	 ・生徒の見本や手本になるような態度や行動ではない場面を見かける。 ・職員のマナー、身だしなみ、時間などの意識が低いように感じられる。 ・身だしなみについては、どうなんですか・・・(服装) ・チャイムがなってから授業への移動を始める人が増えてきたように思う。生徒は教師の動きをよく見ています。	
NO. 34	教育公務員として自覚を常に持ち、体罰の防止や個人情報保護及び交通違反やハラスメントなどの事故防止に努めている。	3. 50 (3. 57)
	 ・コロナ感染の情報は、個人情報として配慮するべきではあるが、本人が自覚していない感染経路があることをふまえて、職員には情報共有してほしい。もちろん生徒には秘匿するものとして。 ・自覚が足りないと感じる場面も見られるようになってきました。	
NO. 35	効率的・効果的な指導体制が生まれ、生徒と向き合う時間や授業準備や学級事務などの時間が確保されている。	3. 06 (3. 17)
	 ・生徒と向き合う時間に個人差がある。	
NO. 36	会議の効率化や業務の効率化を図り、勤務時間を意識した業務を推進している。	2. 97 (2. 97)
	 ・休憩時間にも会議が入ることがある。 ・会議の効率化をもっと図った方が良いと思いました。協議場面の焦点化、会議資料の事前配付、クラウドの活用など工夫や改善ができたと思います。 ・教頭先生から運動時間についてしっかり呼びかけをしてくださっているので助かっている。 ・休憩時間や勤務時間外に会議や打ち合わせが設定される事が常態化している。休憩時間や就業時間にチャイムを鳴らして区切りを設けるなど、職員の意識改革が必要と感じる。 ・「データに入ってます」で済まされることが多く、状況によっては逆に効率の悪さを感じる場合がある。 ・休憩時間に会議等を設定しないでもらいたい。	
NO. 37	学校の教育方針や教育活動について地域や保護者、関係機関等に対して適切に情報発信を行っている。(学級通信、学年通信、ホームページなど)	3. 47 (3. 40)
		
NO. 38	進路や福祉に関する、情報提供や連絡を迅速に行い、きめ細かく適正な進路指導に努めている。	3. 44 (3. 37)
		

N0.39	生徒の指導や課題解決に向けて、保護者と共通理解・連携を図れるように誠実に対応している。	41% 59% - A: 41% (A: 41%) - B: 59% (B: 59%)	3.41 (3.34)
N0.40	在学中や卒業後に向けて、医療機関や相談機関等との連携を図っている。	28% 72% - A: 28% (A: 28%) - B: 72% (B: 72%)	3.28 (3.29)
N0.41	教育相談や地域の小中学校及び高等学校への支援など、特別支援学校のセンターの役割を果たしている。	44% 53% 3% - A: 44% (A: 44%) - B: 53% (B: 53%) - C: 3% (C: 3%) ・中学校段階での進路指導など、小、中学校教員への働き掛けについてはより一層の課題になっていると感じる。 ・入学後に分かる情報の中には、教育相談の段階で確認できることもあるので、事前の情報収集の充実を今後もお願いしたい。	3.41 (3.46)
N0.42	PTA活動は、保護者と連携して会員が積極的に参加し、充実した内容となっている。	28% 72% - A: 28% (A: 28%) - B: 72% (B: 72%) ・感染状況を確認しながら、日常的に行われたPTA活動が少しずつ再開されている。	3.28 (3.14)
課題等			
①学校経営計画にある事項が現状に合っているものばかりではないような気がします。コロナウィルスの影響もあると思いますが、地域の方々と交流をしたいです。保護者、関係機関や町内会だけでなく、市内の商店街や福祉協議会など。 ②生徒、教職員ともに加重負担になってしまっている部分がある。 ③休憩時間の確保について。結構、うちの学校って休憩時間中の会議設定が多いため、休憩時間がないとき多いです。そのあたりはうちの学校では普通なのでしょうか。 定時退勤とよく言われているが、金曜日の最後の集まりが定時に終わることはほとんどなく、勤務時間を超えたものになることが多いです。それを見越すのであれば、16時40分からではなく、16時半とか、35分とかからでも良いと感じています。 ④様々な種類の実習があることが本校の特色にもなっていて、生徒にとっても良い体験だと思う。ただ、新赴任の者にとってはそれぞれの実習の違いを理解するのが難しく、都度都度確認しつつも有効に活用するのが難しかった。長年勤務されている職員に聞かれて業務に当たることが多い立場から見ると、日々の生徒指導、行事、現場実習、進路の進め方など、様々な機会に「暗黙の了解」があり、それを理解するのがとても難しかったです。 ⑤性に関する内容について、3年間をかけて体系的に指導できる仕組みがあると良い。 ⑥休憩時間に会議など設定されているが、用事等ある時には非常に困ります。 ⑦指導の一貫性について。全体として捉えていかなければいけない部分で、各学年の捉え方に違いを感じることもある。 ⑧会議で決まったことが反映されず、次の会議に違う内容として資料に記述され、検討されないまま決まってしまう等、どこでどのように決まったのかが分からない内容の会議や内容が幾つかあった。また、各会議や特別委員会等での検討前に一部の関係者だけで話し合われた内容が、検討ではなく確認として会議に出されることがあった。そのため、現状に至っている経緯やおさえは確認されておらず、情報共有もされていない案件が増えている。			
改善策			
①以前から行われている良いものもたくさんあるので、それを生かしながら、いろいろとリニューアルしていくと良いと思います。 ②少しずつ業務が整理されてきてはいるが、委員会の数など精選が必要な時期に入ってきている。 10年目を迎えるが、学習指導要領が10年に1回変わるように現代社会にあった教育活動を精選しが必要。また、働き改革を言われる中で教師の勤務時間に影響が出ない取り組みが必要だと考えられる。 ④4月の段階で、それぞれの実習の違いや特徴などを知る研修会などを設けていただけると、理解がよりスムーズになると思う。校内人事の時点で、勤務年数も考慮に入れた配置をお願いしたい。(様々な事情が絡んでの人事決定ということ承知の上、できればという希望を込めての意見です) ⑤全学年に渡るカリキュラムの作成 ⑥休憩時間、以外に会議の設定をする。 ⑦総務会議を利用し共通に確認するなどし、一貫性のある指導を進めていけたらと考える。また、総務会議等で話し合われたことは、各学年団で必ず情報を確認し、教職員の意識につなげてほしいと願っている。 ⑧現状に至っている経緯やおさえを確認し、会議で検討しながら方向性などを共通理解するとともに、決まった内容を今よりも定期的に全体周知しながら、共有して進めていくことが必要であると考えます。			

学校生活アンケート（生徒）

60 件の回答

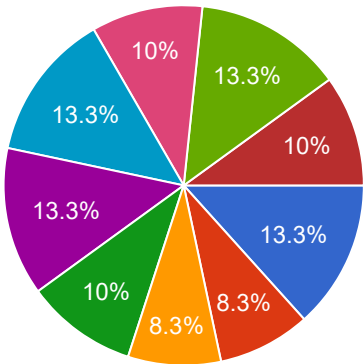
分析を公開

☆このアンケートは、みなさんの意見（いけん）を参考（さんこう）にして、よりよい学校（がっこう）にするために、おこないます。分からないところは、先生にきいてください。

クラスを選択してください。

コピー

60 件の回答

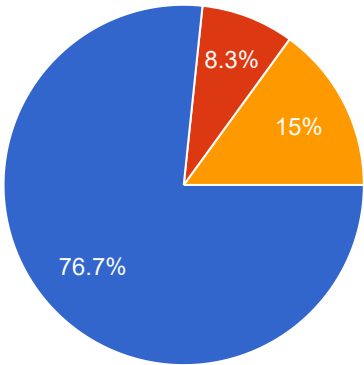


- 生産技術科 1 年
- 環境・流通サポート科 1 年A組
- 環境・流通サポート科 1 年B組
- 生産技術科 2 年
- 環境・流通サポート科 2 年A組
- 環境・流通サポート科 2 年B組
- 生産技術科 3 年
- 環境流通サポート科 3 年A組
- 環境流通サポート科 3 年B組

1. 千歳高等支援学校（ちとせこうとうしえんがっこう）に通う（かよう）ことは楽しい（たのしい）ですか。

コピー

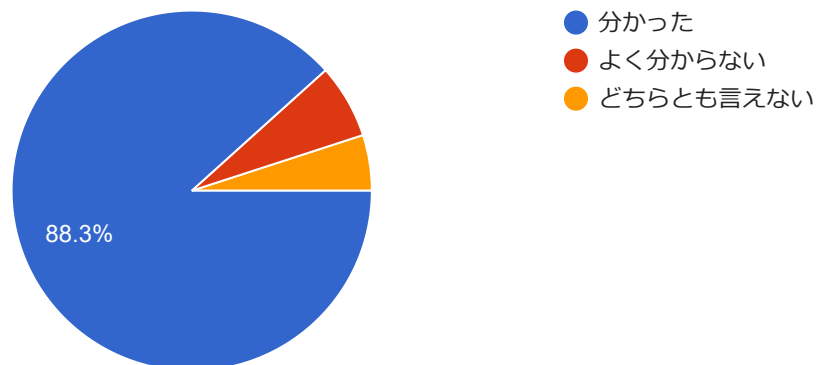
60 件の回答



- 楽しい
- あまり楽しくない
- どちらとも言えない

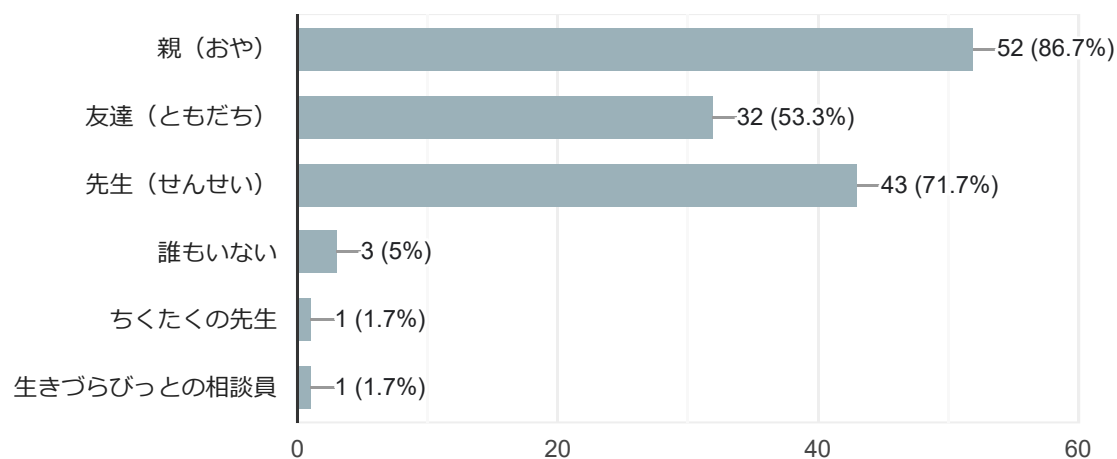
2. 個別（こべつ）の学習確認表（がくしゅうかくにんひょう）を見て、自分の成果（せいこ）や課題（かだい）が分かりましたか。

60 件の回答



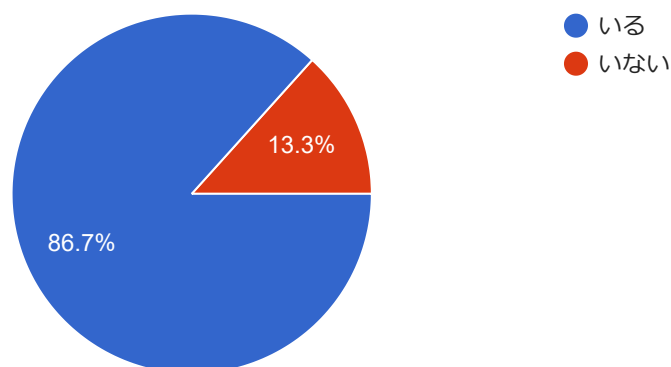
3. 困った（こまった）ことがあるときは誰（だれ）に相談（そうだん）しますか。

60 件の回答



4. 自分のことを分かってくれる先生はいますか。

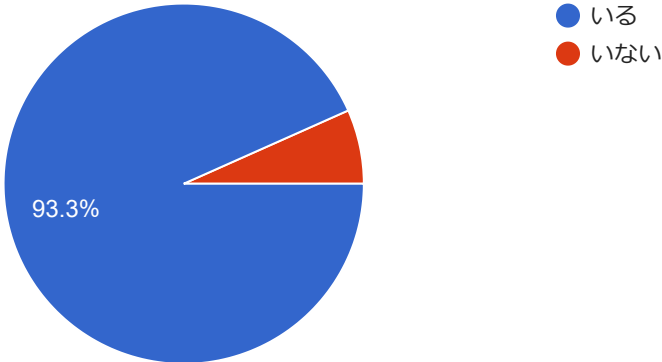
60 件の回答



5. 先生はどの生徒（せいと）にも公平（こうへい）に接して（せっし
て）いますか。

コ
ピ
ー

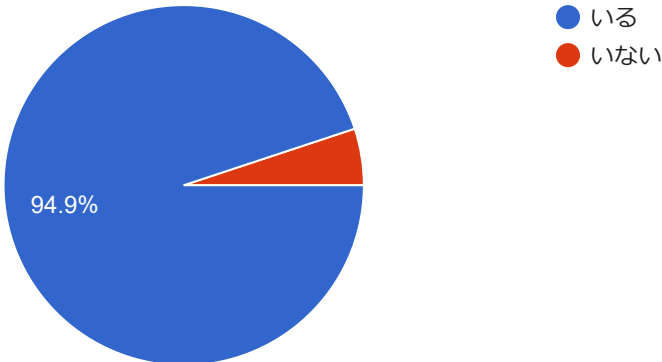
60 件の回答



6. 先生は丁寧（ていねい）な言葉（ことば）や態度（たいど）で接して
（せっして）いますか。

コ
ピ
ー

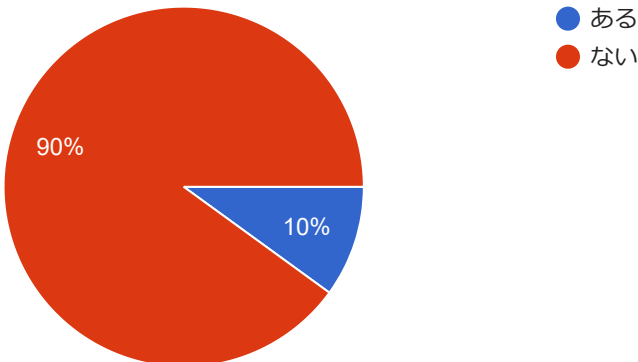
59 件の回答



7. 友達がマナーやルールを守らず（まもらず）、困った（こまった）こと
がありますか。

コ
ピ
ー

60 件の回答



7で「ある」と答えた人は、どんなことで困り（こまり）ましたか。

4件の回答

遊んでる時に不機嫌になる人がいる

困ったことがあると言えばあるが言っているのかどうか分からない。強いて言うならルールやマナーを守っていないわけではないと思う。

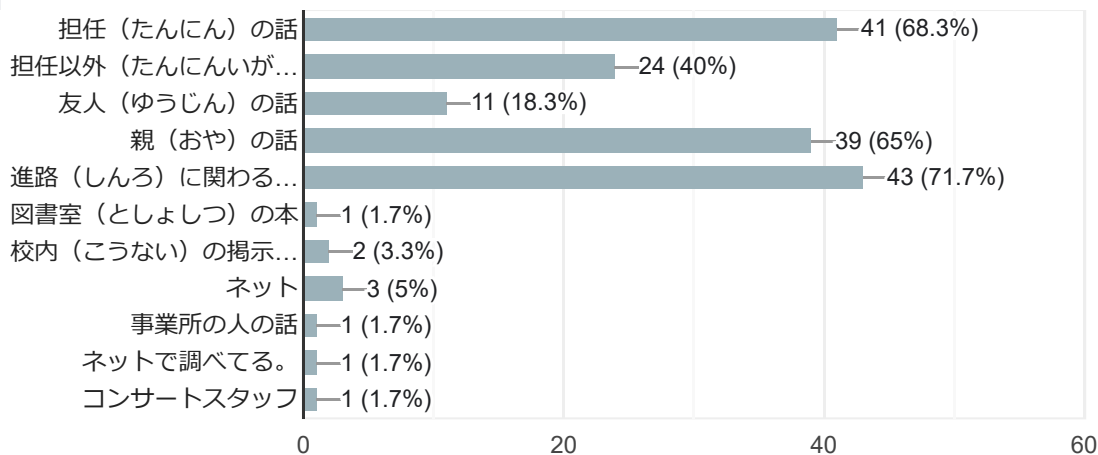
人の距離感です。

勝手に行動したりベタベタ触ってきたり給食の配膳中に鼻をほじる

8. あなたは自分の進路（しんろ）を考えていくために、何を参考（さんこう）にしていますか。いくつえらんでもかまいません。



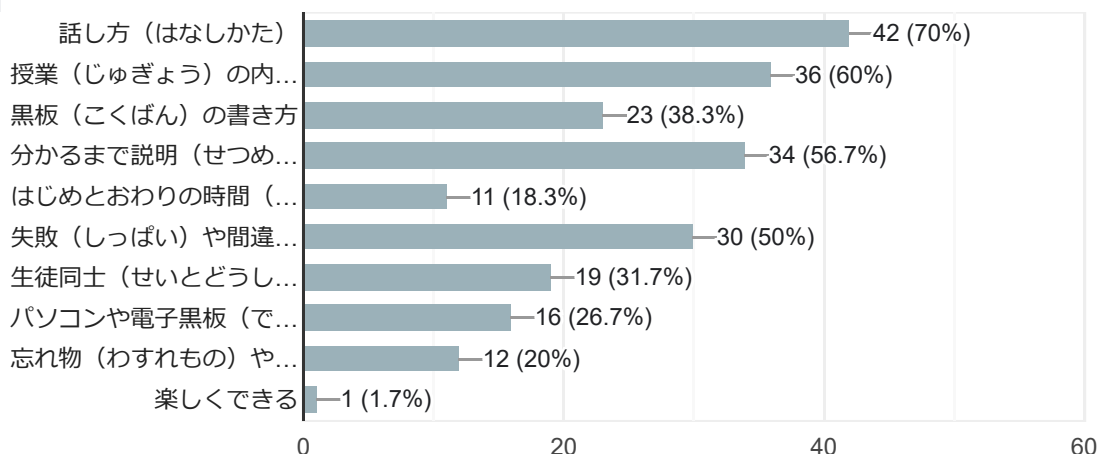
60件の回答



9. あなたにとって分かる授業（じゅぎょう）とは、どんなところですか。いくつえらんでもかまいません。

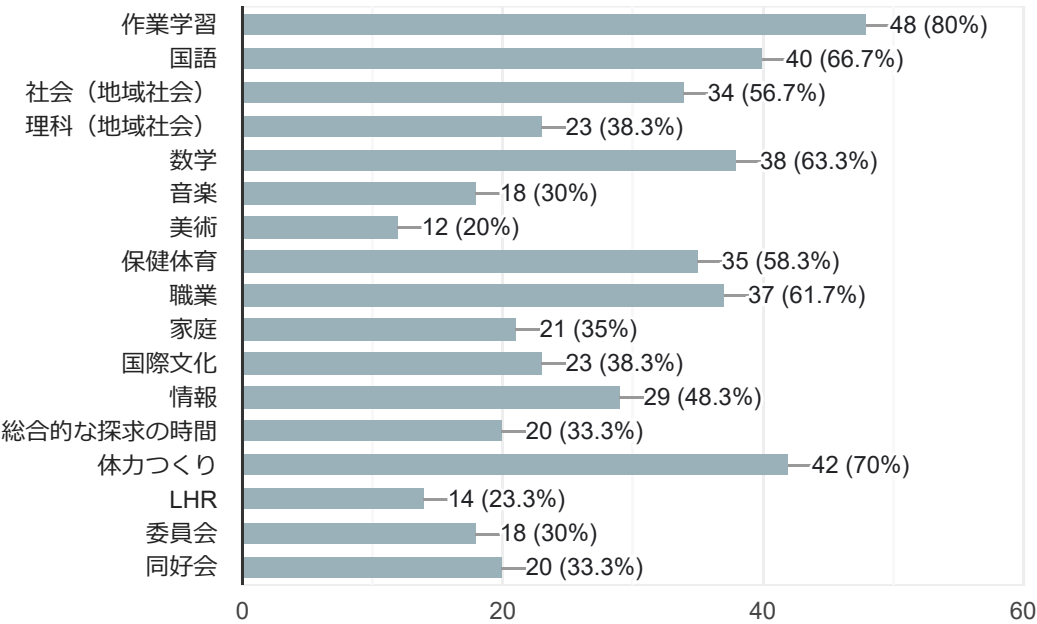


60件の回答



10. あなたにとって、大切（たいせつ）だと思う授業（じゅぎょう）や活動（かつどう）は何ですか。いくつえらんでもかまいません。

60 件の回答



11. その他、学校生活（がっこうせいかつ）で気になっていることがあれば、かいてください。

9 件の回答

- ない
- コッペパン出してください
- 家からざっしや好き何本を持って来ていいんですか？
- 2年の教室に行ってみたいです。
- エアロビじゃない普通のダンスを保健体育でやりたい
- トイレの洗面台の蛇口を伸ばしてほしい(他にもあったらそれも)
- 友達の関わり方。
- 好きな人を作る方法の教え方
- 学校お休みしているときリモート授業ができるかきになっています

ご協力ありがとうございました。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム





令和4年度学校運営についての保護者アンケート

58 件の回答

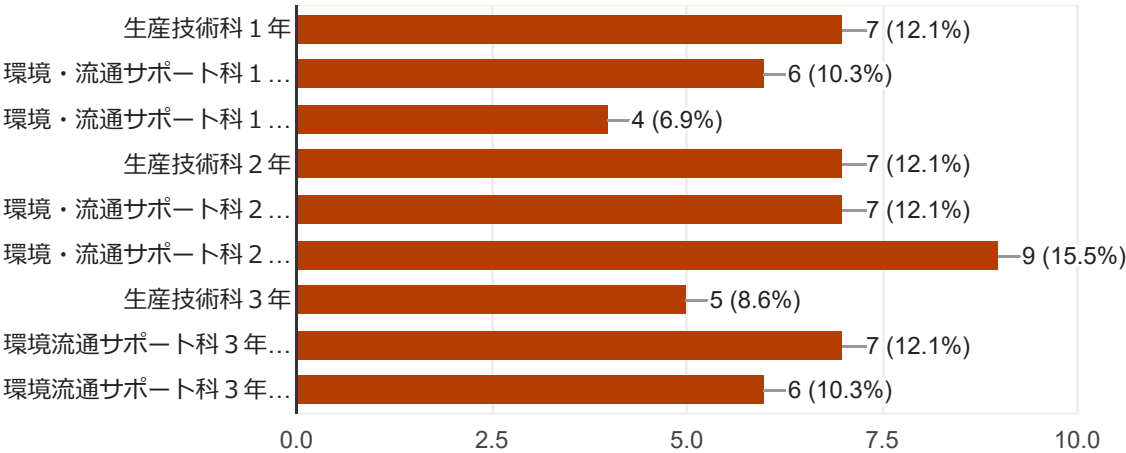
[分析を公開](#)

☆C、D、Eを選択した場合は、最後にある記述欄に理由を記入してください。

クラスを選択してください。

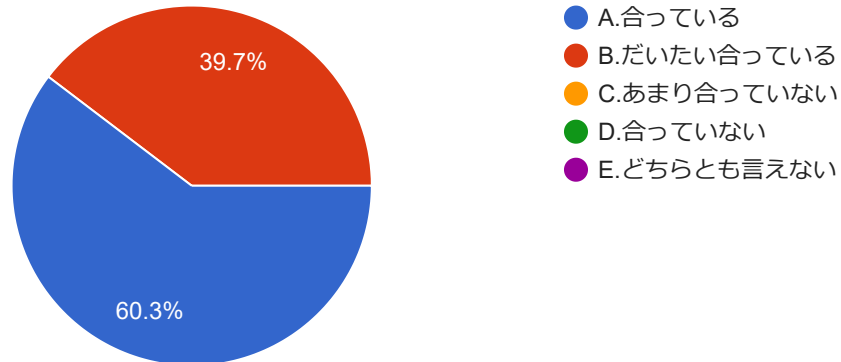
 [コピー](#)

58 件の回答



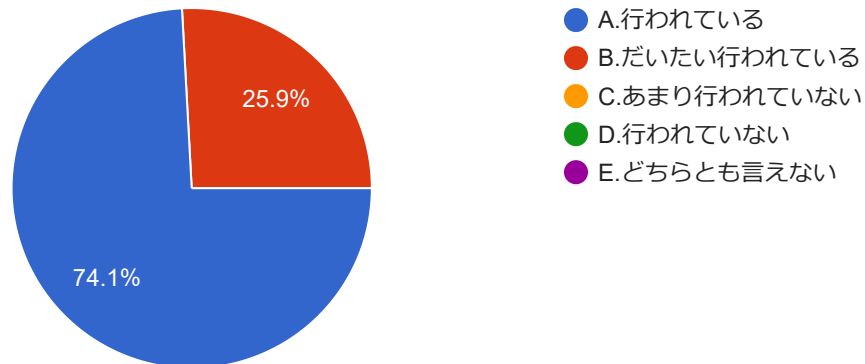
1. 学校教育目標「志を持って、社会を創る人間の育成」は生徒や地域の実態に合っていますか。

58 件の回答



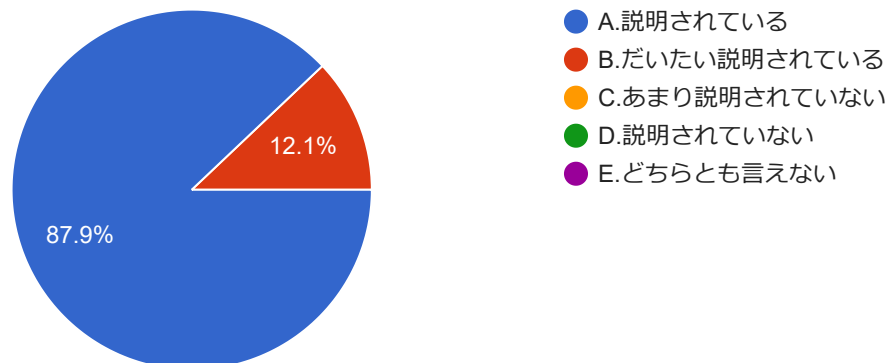
2. 学校教育目標に沿った教育活動が行われていますか。

58 件の回答



3. 個別の指導計画＜通知表＞は生徒の成長や課題を分かりやすく説明されていますか。

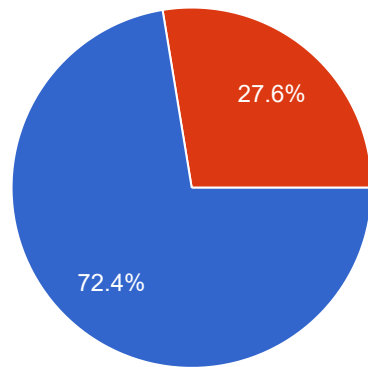
58 件の回答



4. 生活面での衛生指導など、健康・安全教育は適切に行われていますか。

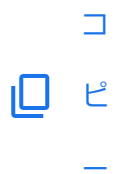


58 件の回答

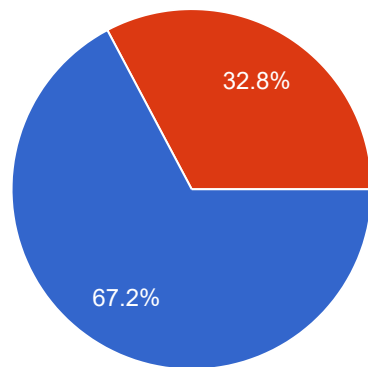


- A.適切に行われている
- B.だいたい適切に行われている
- C.あまり適切に行われていない
- D.適切でない
- E.どちらとも言えない

5. 現場実習や作業学習など、卒業後の生活に向けた進路指導は適切に行われていますか。



58 件の回答

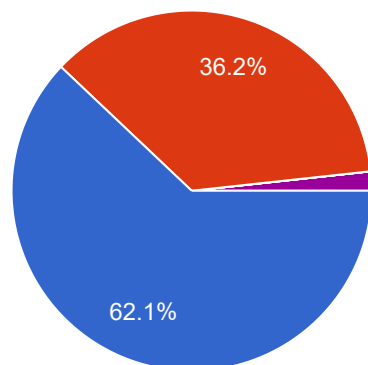


- A.適切に行われている
- B.だいたい適切に行われている
- C.あまり適切に行われていない
- D.適切でない
- E.どちらとも言えない

6. 学校行事の内容や時期は適切ですか。



58 件の回答



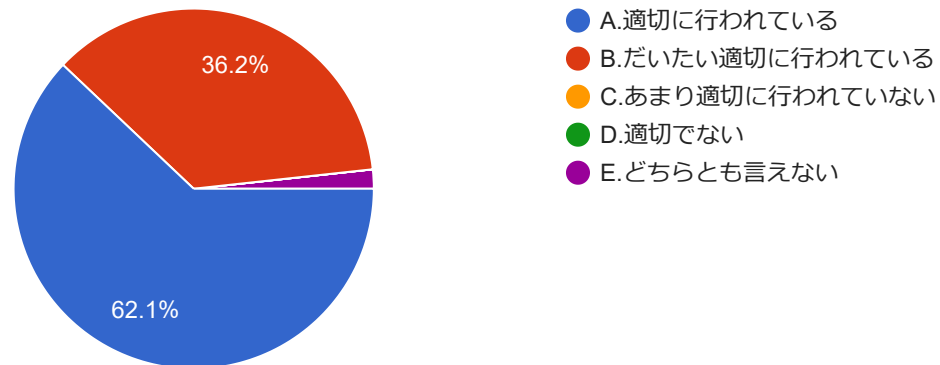
- A.適切である
- B.だいたい適切である
- C.あまり適切でない
- D.適切でない
- E.どちらとも言えない



7. 他人への思いやりや命の尊厳など、心を育む教育（道徳教育）は適切に行われていますか。



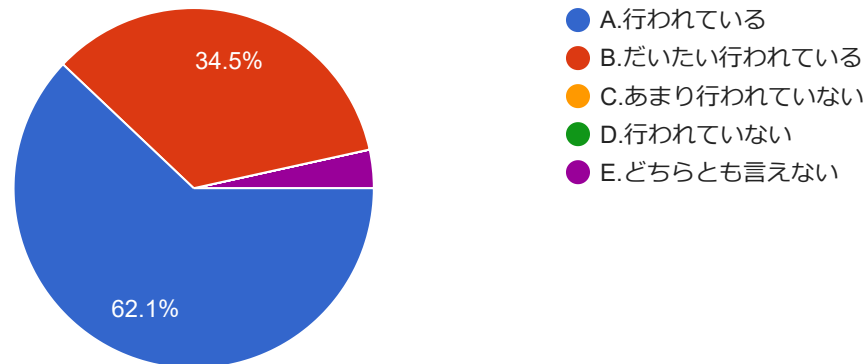
58 件の回答



8. 各種手続きは、分かりやすく説明されていますか。



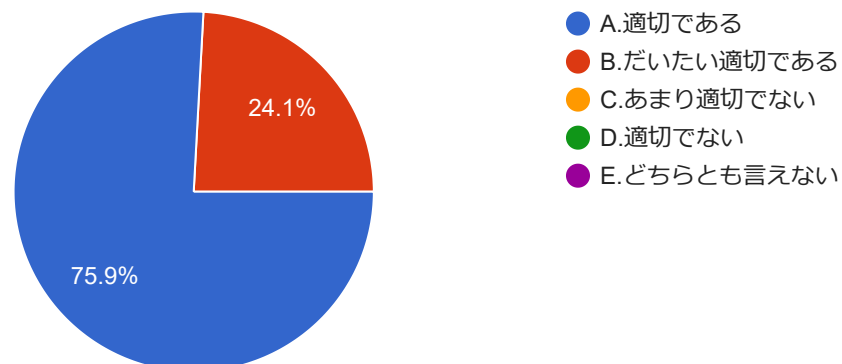
58 件の回答



9. 校内や教室の整理整頓、掲示物の整備は適切ですか。



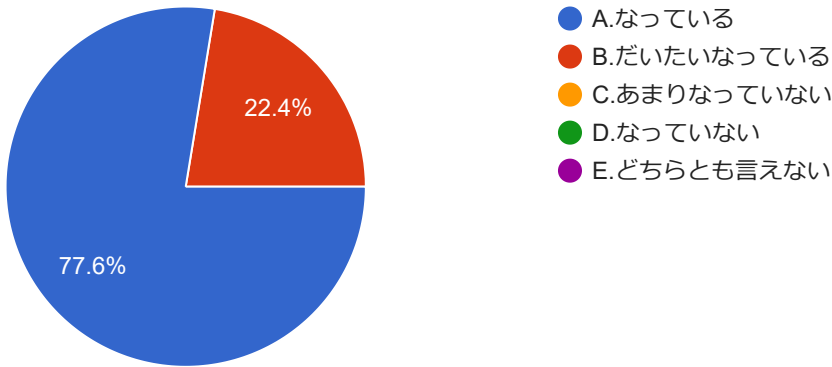
58 件の回答



10. 生徒の健康や安全面を考えた環境になっていますか。

コピー

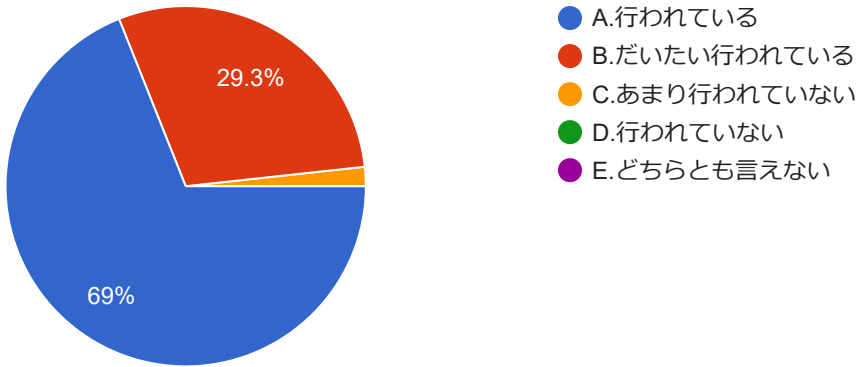
58 件の回答



11. 日常生活でのマナーやルールについて、しっかりと指導が行われていると思いますか。

コピー

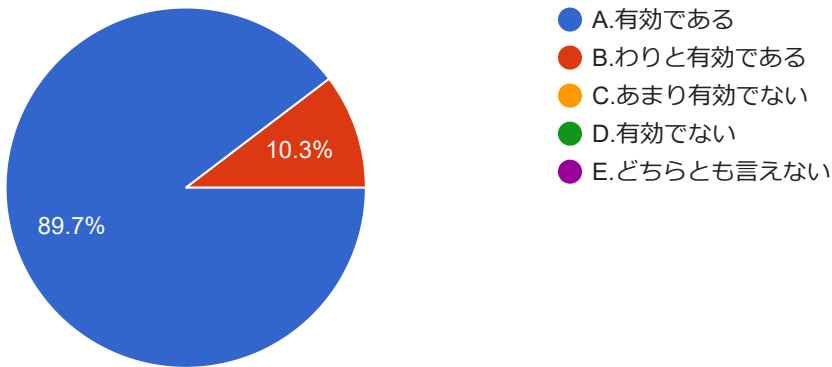
58 件の回答



12. 緊急時に一斉送信メール（マチコミ）は有効ですか。

コピー

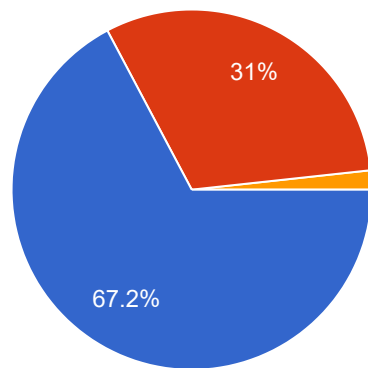
58 件の回答



13.教職員は、生徒のことをよく理解し適切に相談に応じていますか。



58 件の回答

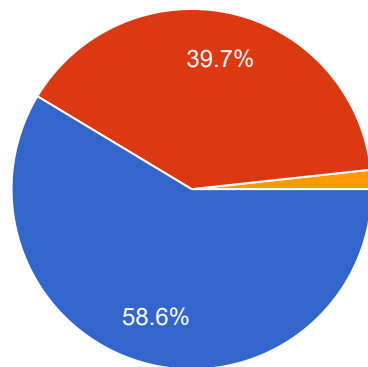


- A.適切に応じている
- B.だいたい適切に応じている
- C.あまり適切に応じていない
- D.適切でない
- E.どちらとも言えない

14.教職員間で連携のとれた指導がされていますか。



58 件の回答

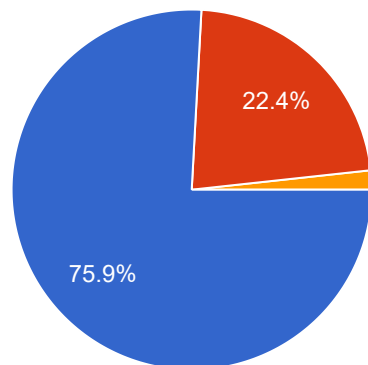


- A.されている
- B.だいたいされている
- C.あまりされていない
- D.されていない
- E.どちらとも言えない

15.教職員は、職務にふさわしい服装や身だしなみ、節度ある行動、態度がとられていますか。



58 件の回答



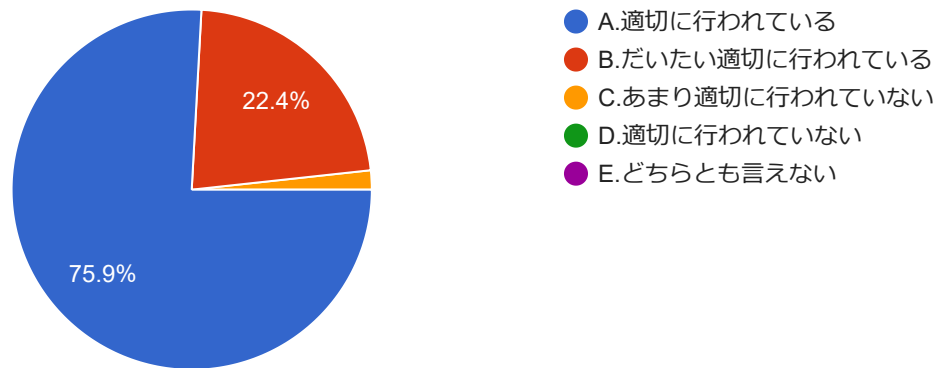
- A.適切である
- B.だいたい適切である
- C.あまり適切でない
- D.適切でない
- E.どちらとも言えない



16. 保護者への連絡や情報公開は適切に行われていますか。



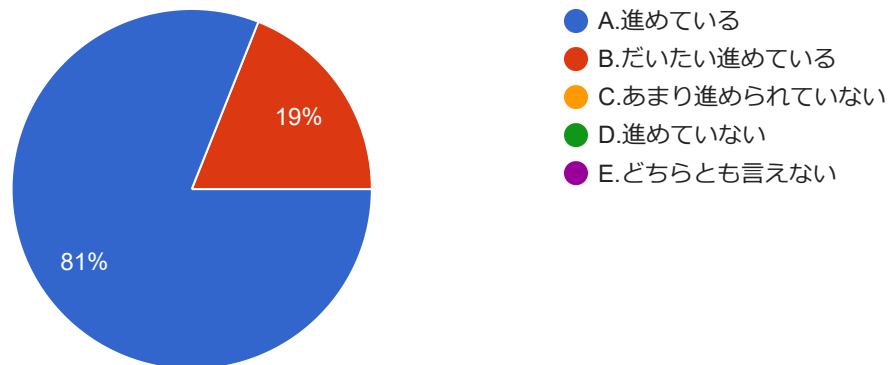
58 件の回答



17. 学校は保護者と連携して進路指導を進めていますか。



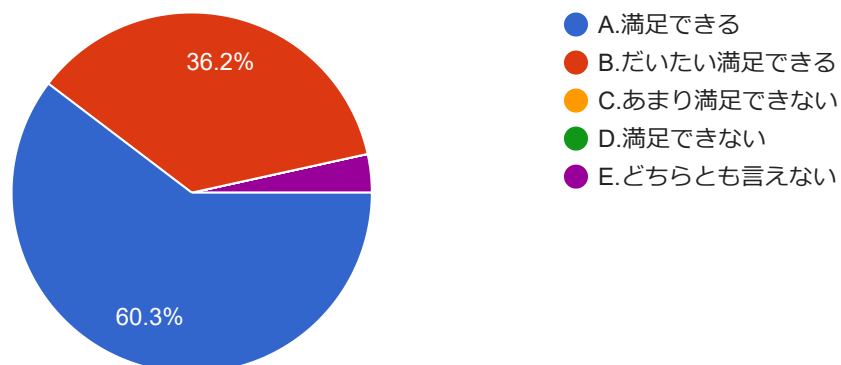
58 件の回答



18. 保護者懇談や進路ガイダンスは満足できる内容ですか。



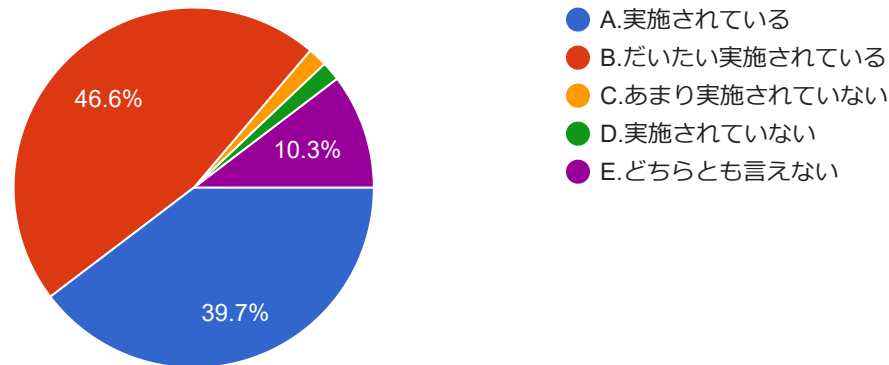
58 件の回答



19.PTA活動は、会員が積極的に参加し、充実した内容で実施されていますか。



58 件の回答



20.上記1～19について、C、D、Eを選択した場合は、その理由を御記入ください。
（項目番号と理由を書いてください）記入例：（18）参加できなかったため、わからない等

8 件の回答

参加できなかったため

(19)参加難しいですね。

コロナの影響でPTA活動の場がないのが残念です。

E コロナ禍なので活動自体が難しいため

(19) 参加出来てないのでわからない。

(18) 仕事のため、参加出来てないのでわからない。

(7) どのような取り組みをしているのかわからないため

教職員間の連携があまりとれていないと昨年度感じました。

実施されたものには参加していますがコロナの影響からか参加者が少ないのが残念です。



21.上記の項目以外で、御意見がございましたら、御記入ください。

6 件の回答

特質した学校なので生徒に個性が強いと思います。欠点も多くそれが目立つ形で捉える人は多いと思いますがその子の個性と性格を活かして欠点を隠せるぐらいに成長導いて下さい

今回、学校祭初めて見に行かせてもらいました。
子供達頑張っていたと思います。
内容は別として。

丁寧に根気よく子供を育てて頂いてることに、感謝しかありません。

学校に楽しく行けていることに感謝しています。

いつもありがとうございます

ご協力ありがとうございました。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム



